

令和3年度 大分教育事務所 始動!

最高の仲間と共に、幸せを感じる職場に



いよいよ新年度がスタートしました。今回の異動では、希望通りの方も、予想通りの方も、まさかまさかの想定外の方もいらっしゃると思いますが、何かのご縁で一緒になった14名です。悔やんでも1年。楽しんでも1年。同じ働くならば、それぞれの個性を発揮して、相手の良さは認め合い、共に助け合いながら、幸せを感じる最高の1年間にしようではありませんか!!

働くことで感じる、幸せ、不幸せについては、慶応大学の前野隆司教授（経営幸福学）とパーソル総合研究所が約5,000人に調査を行った結果、それぞれ七つの要因を特定したそうです。

幸せとを感じる因子

- ・自己成長(新たな学びがある)
- ・リフレッシュ(ほっと一息つく)
- ・チームワーク(仲間とともに歩む)
- ・役割認識(自分の事として仕事ができる)
- ・他者承認(人に見てもらえる)
- ・他者貢献(誰かのためになる)
- ・自己裁量(マイペースでできる)



不幸せとを感じる因子

- ・自己抑圧(自分なんてという感情)
- ・理不尽(ハラスメントを受ける)
- ・不快空間(不快な職場環境)
- ・オーバーワーク(過重労働でヘトヘト)
- ・協働不全(職場がバラバラ)
- ・疎外感(ひとりぼっち)
- ・評価不満(仕事が報われない)

ここにあげられた、それぞれの要因をお互い意識しながら、幸せを感じる職場を作っていきましょう。簡単にできることは、「ありがとう」を言うことだと思います。(1日39回言うといいそうです。なぜ?)

私が一番幸せを感じるのは、ここにいらっしゃる皆さんが楽しそうに、さらに充実した仕事を行っている姿です。最初から上手くてできる人はいません。また、自分ではどうしようもないこともあります。くれぐれも一人で抱えることのないように、そして、周りの方も変化に気がつくようお願いいたします。

校長時代の3年間、さらに別府教育での2年間とこのような通信を発行してきました。今年度も不定期ですが通信を発行します。ヒマなときにでも読んでいただけると幸いです。また、皆様からの情報提供もお待ちしております。